

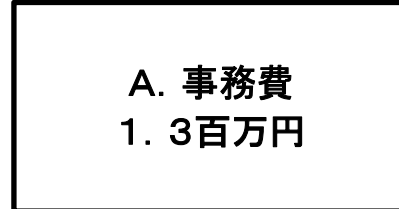
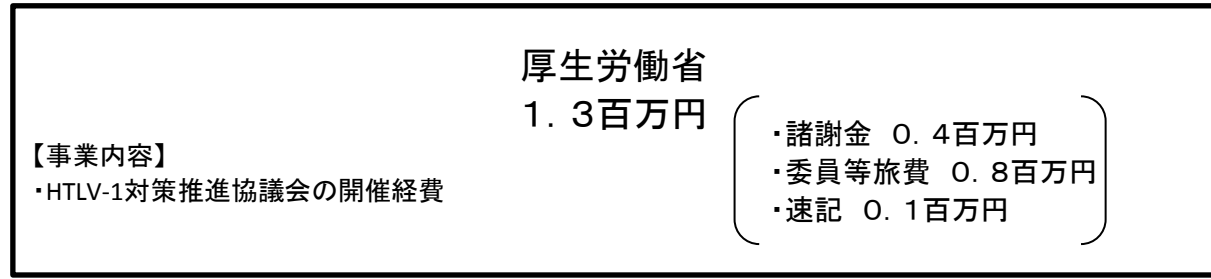
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	HTLV-1対策推進費		担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	結核感染症課		結核感染症課 正林 督章		
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-5-1 感染症の発生・まん延の防止を図ること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	「HTLV-1総合対策」(平成22年12月20日:HTLV-1特命チーム)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	・ATL(成人T細胞白血病)やHAM(HTLV-1関連脊髄症)といった重篤な疾病を発症する原因となるHTLV-1(ヒトT細胞白血病ウイルス1型)の対策を推進するために、「HTLV-1特命チーム」により取りまとめられた「HTLV-1総合対策」を、国、地方公共団体、医療機関及び患者団体等が連携を図りつつ推進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・「HTLV-1総合対策」に基づく重点施策を推進するにあたり、患者団体、学識経験者その他の関係者から意見を求めるため、HTLV-1対策推進協議会を開催するための経費。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算			3	3	3	
		繰越し等						
		計			3	3	3	
	執行額			1				
	執行率(%)			33%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	患者団体、学識経験者その他の関係者から意見を求めHTLV-1総合対策に基づく重点政策を推進し、国民の意識の向上を図り、安心・安全の確保をする。		成果実績					
			達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	HTLV-1対策推進協議会の開催		活動実績 (当初見込み)	回			2 (3)	— (3)
			算出根拠		平成24年度HTLV-1対策推進費を開催数で除して算出。 単位あたりのコスト=1,292,842/2			
単位当たりコスト	646,421(円/HTLV-1対策推進会議開催数)							
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	1	1					
	委員等旅費	2	2					
	庁費	0	0					
	計	3	3					

事業所管部局による点検						
	項目	評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	HTLV-1総合対策を推進することについて、国民のニーズがあり、国費を投入して行うべき事業である。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	HTLV-1総合対策は広域的な対応が必要であり、国が直接実施すべき事業である。			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	HTLV-1総合対策を推進することについて、国民のニーズがあり、国費を投入して行うべき事業である。			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	-			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。	-	-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	-			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	当初予定していた開催回数を下回ったため。			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	-			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-				
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>・平成22年9月に、総理官邸にHTLV-1特命チームが設定され、HTLV-1対策について検討が進められ、同年12月20日に「HTLV-1総合対策」が取りまとめられた。HTLV-1(ヒトT細胞白血病ウイルスI型)の感染者は、全国に100万人以上と推定されており、ATL(成人T細胞白血病)やHAM(HTLV-1関連脊髄症)といった重篤な疾病を発症する可能性があることから、国は、地方公共団体、関係機関、患者団体等との密接な連携を図り、総合対策を協力を推進することとされている。</p> <p>このため、患者団体、学識経験者その他の関係者から意見を求めるため、HTLV-1対策推進協議会を定期的に開催する必要がある。</p> <p>平成24年度は2回「HTLV-1対策推進協議会」を開催し、疾病に対する新薬の発表や患者団体の活動状況など報告を中心とした会議であった。今後は、対策の具体的な推進のため、有効性・効率性を十分考慮し、議論を深めていく必要がある。</p>					
	<p style="text-align: center;">外部有識者の所見</p> <p>執行率を勘案し、予算額への反映が必要である。(長崎、井出)</p>					
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	本経費については、執行状況を踏まえ、予算要求に反映すべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	24年度においては、初年度ということもあり、協議会開催回数が予定より下回ったことから不用が生じたところであるが、25年度以降については、会議の開催回数が増える予定で、所要額が増加する見込みであることから、前年度と同程度の予算を要求する。					
備考						
-						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	-	平成24年	新24-0016

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
諸謝金	HTLV-1対策推進協議会出席謝金	0.4			
委員等旅費	HTLV-1対策推進協議会出席旅費	0.8			
社会保障関係業務庁費	HTLV-1対策推進協議会の速記	0.1			
計		1.3	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					